



多聞南小のあゆみ

神戸市立多聞南小学校
校長室
令和2年6月1日
No. 3

昭和49年4月1日に「神戸市立多聞南小学校」は開校しました。校長を含め教職員は10名、新入学児童10名を迎え児童数53名でスタートしました。当初給食は給食センターから搬送されていましたが9月からは単独調理による給食が開始されました。また、9月1日には「神戸市立多聞南幼稚園」が併設園として開園しました。8月30日には校章が制定、10月6日の第1回運動会で校章旗が披露されました。そして、10月29日には校歌が制定され、その披露も兼ねて11月29日には開校記念式が音楽会とともに行われました。

開校のしおり・開校記念式

校

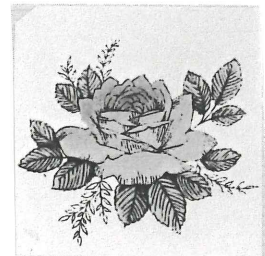
歌

一、小栗の山の深緑
桂さしのへて 大空に
のびる姿は ぼくたちの
力をあわす たくましさ
ともよきたえる まなひやは
多聞南小学校

二、歴史にのこる 多聞寺の
むらさきにおう かきつばた
ささぎ姿は わたしたちの
心をみかく ましさを
かきゆたかな まなひやは
多聞南小学校

三、迎れる空を 背に背つて
おかにそびえる わか萩
みくらむぎに かがりて
ぼくもわたしも 胸がわく
希望あふれる まなひやは
多聞南小学校

開校のしおり



昭和49年11月29日
神戸市立多聞南小学校



校歌のテーマ

1 番の歌詞のテーマ→「体 強さ 自然 ぼく 山」

2 番の歌詞のテーマ→「心 美しさ 歴史 わたし 寺 かきつばた」

3 番の歌詞のテーマ→「夢 希望 理想 学校 ぼくとわたし 空 校舎」

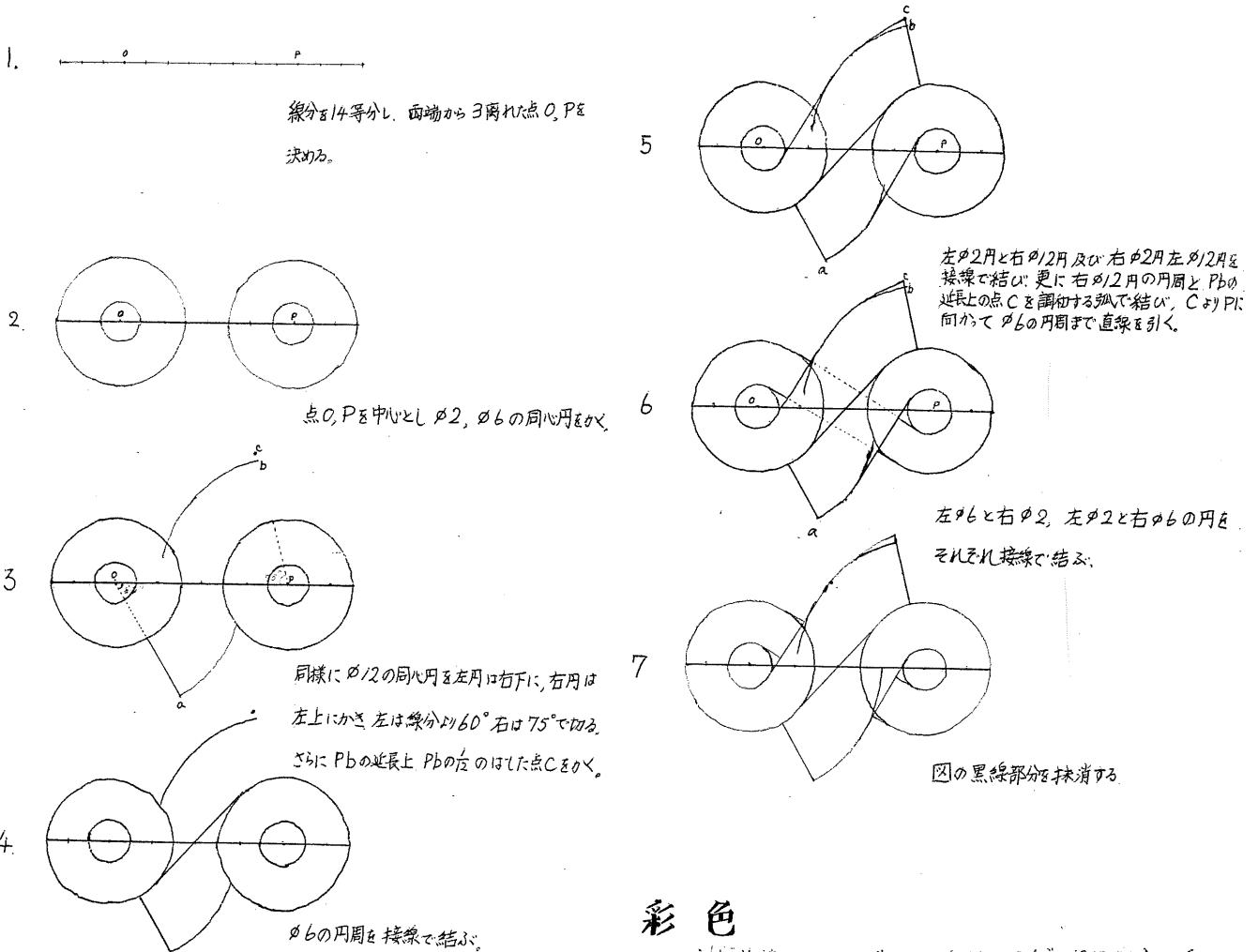
校章の由来

1. 多聞南小学校の「多」を図案化し、みなみの「み」をデザインし、また全体として「小」をかたどっている。

2. 左のカーブを「ベージュ」、右のカーブを「えんじ」に色分けしたツートーンカラーで、ベージュは健康と明るさを、えんじはまごころと知性を表しています。また、このふたつのカーブがつながり広がっているようすは長い歴史や由緒をもつ多聞町と新しい団地とが調和し協調しながら発展するさまを表現しています。

校章の描き方

寸法書と彩色



彩色

左曲線	ベージュ	おうどいろ(ギタ-ボスカラー) + 白
右曲線	燕脂	カーマイン(アリスボスカラー) + 黒(極少量)